

周術期における口腔機能管理（口腔ケア）の効果について

京都府立医科大学附属病院 歯科では、附属病院の臨床研究事業として周術期口腔ケアを受けられた方で、上記研究に対して同意をいただいた方を対象として口腔内および全身的調査を実施いたします。

実施にあたり京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています。

研究の目的

がんや整形外科手術、化学療法・放射線治療を行う患者様に対して歯科医師および歯科衛生士が専門的口腔ケアを実施することにより術後合併症や術後感染症の予防、早期回復につながるといわれています。

実際に当院歯科衛生士が周術期の患者様を対象に専門的口腔ケアを実施することによって患者様の口腔衛生状態が改善し、早期回復のきっかけとなり、患者満足度向上や在院日数の短縮につながるかについて調査したいと考えております。

また、今後の周術期口腔ケアの充実、医療スタッフの手技、接遇、意識向上に役立てることを目的としています。

研究の方法

・対象となる方について

承認日から 2026年3月31日までに院内の他科依頼により周術期専門的口腔ケア目的で紹介された患者様全員

・研究期間：医学倫理審査委員会承認後から 2026年3月31日

・方法

この研究の内容に関する調査項目（口腔内細菌数、在院中の全身状態、患者満足度など）について分析を行い、今後の業務向上、相互の関係性を追求していきたいと考えております。過去の情報と比較検討するため、研究対象期間より以前（平成23年（2011年）4月1日～平成24年（2012年）12月31日）のデータやカルテ記録を参照する場合があります。

・研究に用いる試料・情報について

情報：診療録および検査データ、撮影したX線画像、口腔内写真、質問用紙 等

試料：唾液

・個人情報の取り扱いについて

この研究データは、研究実施責任者（学内講師・大迫文重）により、個人を特定できない記号が付けられ、鍵のかかるロッカーにて適切に管理されます。この記号と個人を結びつける対応表は、研究実施責任者（学内講師・大迫文重）のもとで厳重に保管し、プライバシーの保護を厳守します。さらに対象者の情報については、ネットワークから隔絶パソコンならびに、本学附属病院電子カルテシステムで管理いたします。

研究組織

研究責任者

京都府立医科大学附属病院 歯科 学内講師 大迫文重

お問い合わせ先

患者さんのご希望があれば参加して下さった方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合はお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2026年3月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

京都府立医科大学附属病院 歯科 電話番号 075-251-5043（歯科外来）
学内講師 大迫文重
主査 寺岡友佳